総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成30年度)

2. 分野別状況 (2)地域活性化総合特区 ⑥まちづくり分野(1/3)

	総合 評価 (IとIIとII を1:1:2の割 合で計算)		の状況	Ⅲ 取組全体にわた る事業の進捗と 政策課題の解 決	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
柏の葉キャンパス「公民学連携による自律した都市経営」特区(千葉県柏市)	4.1	と地域経済の活性化 102% ・AEMSを活用した環境配慮型都市の確立 257% ・先進的・包括的	3.4 規制 ・ テ所 ・ 居		・まちづくり分野に関わる「都市経営」「地域エネルギー」 分野(具体的事業でいえば、公民学連携、コミュニティビジネス、新規事業創造など)は、熟度が向上し、十分な 進捗がある。多くの目標値もクリアされており、事業が 順調に進展しているものと思料する。 ・特に公民学連携の成果が大きく進展し、住民の増加に 伴って、担い手や参加者の拡大、地域活動の増加につ ながってきている点が評価できる。 ・一方で、福祉事業所の撤退や歯科衛生士の不足など の課題に対して引き続き対応が必要であると思われる。 ・HEMSの費用負担が利用者に移った後も運用が継続 されるよう、利用者に有効性を丁寧に説明するなど普及 に向けた努力が必要である。